

北の杜 通信

2月号

No. 435

2026年(令和8年) 2月1日



発行／調布市北部公民館 〒182-0014 調布市柴崎2-5-18
 ☎(042)488-2698 FAX(042)488-2787
 Eメール:hokubuk@city.chofu.lg.jp



市制施行70周年記念事業 上ノ原まちづくりの会共同企画

北の杜ギャラリー

上ノ原“坂”ものがたりMAP&写真展

上ノ原地域にあるさまざまな坂や道の謂れや昔の風景、川、神社仏閣、学校、企業、駅など、手作りの地図と地域で集めた昔の写真とともに解説しています。暮らしにまつわるスポットの歴史とともに、70年前に思いをはせてみませんか。



▲西つつじヶ丘2丁目のガニガラ坂
昭和13年ごろ



神代中学校、上ノ原小学校
のおよそ70年前の写真も
展示しています！



▲北部公民館前の善並坂
(ぜんなみざか)



▲上ノ原通りの坂
昭和31年

展示期間

2月20日(金)～3月29日(日) 午前9時～午後5時 ※月曜日休館

●会場 北部公民館 1階展示室

●出展 上ノ原まちづくりの会、北部公民館

北の杜講座

上ノ原思い出ぼろぼろトーク会

上ノ原地域の70年前はどんな風景で、どのような暮らしがあったのでしょうか。地域に長く住む方々からお話を伺います。放課後の子どもたちの遊び、買い物をした商店、虫が飛ぶ田んぼ、大きな野球練習場、工場など、懐かしい風景を皆さんで思い出しましょう。

●日時 2月21日(土) 午後2時～3時30分

●会場 北部公民館 第1、第2学習室

●話し手 上ノ原まちづくりの会会員

●対象 一般、市民優先

●定員 申込み順15人

●申込み 2月6日(金)午前10時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。

上ノ原“坂”ものがたりを歩こう

「上ノ原“坂”ものがたりMAP&写真展」で紹介されているさまざまな坂道や古道、史跡などを歩きながら紹介します。70年前に思いをはせながら、いっしょに歩いてみませんか。(歩行距離:2kmほどを予定、坂道を上り下りします)

●日時 3月18日(水) 午前10時～正午

●集合 北部公民館 1階展示室 (解散地:深大寺)

●案内 上ノ原まちづくりの会会員

●対象 一般、市民優先

●持ち物 飲み物、筆記用具

※歩きやすい運動靴、服装でご参加ください。

●定員 申込み順15人

●申込み 2月25日(水)午前9時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。

文化講演会

手話通訳付き

保育
付き

旅をしている気分になる!「世界遺産」講演会

~達人のおすすめ5選と旅を楽しむコツ~

世界の素晴らしい景色が観たい!世界遺産を観に行きたい!世界を旅したい!
けれどなかなか難しくて…というあなたへ「世界遺産」を学びながら、旅をしている気分を楽しめませんか?

講師の体験による、旅で失敗しないコツや交通・ホテル・観光などについてのお話もあります。



●日程 3月7日(土) 午後2時~4時

- 内容 ①アンコールの遺跡群／カンボジア
- ②シーギリヤの古代都市／スリランカ
- ③パリのセーヌ河岸／フランス
- ④プリトヴィツェ湖群国立公園／クロアチア
- ⑤ヨセミテ国立公園／アメリカ



●会場 北部公民館 第1、第2学習室 ●対象 高校生以上、市民優先

●講師 渡邊 圭氏 (NPO法人世界遺産アカデミー認定講師)

●定員 申込み順40人

●保育 1歳6ヶ月以上就学前まで5人

(締切り: 2月18日(水) 保育オリエンテーション: 3月7日(土) 午後1時30分~要親子出席)

●申込み 2月7日(土)午前9時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。(手話通訳を希望される方は申し出ください。2月24日(火)締切りです。)



【講師プロフィール】 渡邊 圭氏 (わたなべ けい)

世界遺産アカデミー認定講師／世界遺産検定マイスター(最高得点合格)／全国通訳案内士(英語)推しの世界遺産はブルガリアのリラの僧院。ポッドキャスト『ニュースで読み解く世界遺産』ではパーソナリティー「リラの僧侶」として、世界遺産に関するニュースを通じて社会的・文化的課題を提起。クメール語やブルガリア語など多言語に親しみ、言語を通じて世界遺産の理解を深めている。時間を見つけては世界遺産を訪問中。

青少年体験教室

公民館内ガラスケースに作品見本を展示中です

中学生・高校生向け

モコモコ手芸の会～自分だけのコースター作り

色とりどりの毛糸を使ってデコレーションするオリジナルコースターを作つてみませんか。
簡単な手芸感覚で作ることができます。お気軽にご参加ください。



●日時 2月22日(日) 午後3時~5時

●会場 北部公民館 美術室

●講師 東川 良子 氏 (ガラス工芸作家)

●対象 中学生以上19歳未満(学生でなくても参加可)

●参加費 350円(材料費、当日持参)

●定員 当日先着10人

●その他 製作時間は1時間程度です。出来上がり次第各自終了で、作品をお持ち帰りいただけます。



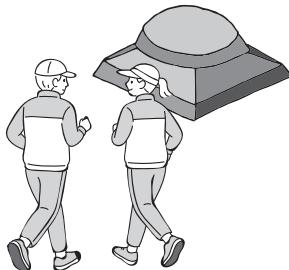
西部公民館 (042-484-2531) のイベントは、左の二次元コード「西部公民館だより」からもご確認いただけます。

いきいき講座

全2回

シニア向けゆっくり歴史散歩～武藏府中の古墳を探ろう

古墳というと、大阪の大山古墳（仁徳天皇陵）などの巨大古墳を思い浮かべる人も多いかもしれません。しかし、調布や府中にも規模は違うものの古墳が存在します。今回は分倍河原駅近くの「高倉塚古墳」から西府駅近くの「熊野神社古墳」までを途中、古道にある板碑などを見学しながらゆっくりと歩きます。熊野神社古墳は「上円下方墳」という全国的にも珍しい形の古墳で、創建当時の姿が復元されています。講座では地域の古墳の学習を通して多摩の古代史を学んでいきます。



- 日 時 ①**3月11日(水)** 午前10時～正午 北部公民館で事前講義
- ②**3月13日(金)** 午前10時～正午 歴史散歩(歩行距離約1.5km)

※雨天決行 降雪及び荒天延期(延期日時:3月27日(金)同時間)

※集合地及び解散地:京王線分倍河原駅 JR口改札付近

※見学先:①高倉塚古墳(府中市分梅町1-11-35) ②熊野神社古墳(府中市西府町2-9)

●講 師 落合 大海 氏(日本史研究家、深大寺社の塾主宰)

●対 象 おおむね65歳以上の市民、全2回参加できる方 ●定 員 申込み順15人

●申込み 2月21日(土)午前9時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。

市民の暮らし講座 成人学級サステナブルを学ぶ会 2025共同企画

飽食の時代とごみ問題 ～手に入れて、手放すまでを配慮するということ～

人や社会、地域や地球環境に配慮する行動とは何か、ごみ減量、食品ロス問題、環境負荷問題などの実態を学び、自身の行動をどのように変化させていくかを考えます。さらに成人学級サステナブルを学ぶ会が5年間学んできたことを振り返りつつ、私たちが生きるために必要な行動“食べる”と“ごみ問題”について語り合います。



▲2024年12月日本フードエコロジーセンター(相模原市)にて撮影

- 日 時 **3月8日(日)** 午後2時～4時

●講 師 江尻 京子 氏(環境カウンセラー) ●会 場 北部公民館 第1、第2学習室

●対 象 一般、市民優先 ●定 員 申込み順20人

●申込み 2月21日(土)午前9時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。



「成人学級サステナブルを学ぶ会 2025」の活動

2020年北部公民館主催講座「今すぐ始められるサステナブルな暮らしを学ぶ講座」からその参加者で結成されました。5年間、プラスチックごみ、食品ロス、紙ごみなど、家庭から出るごみに焦点を当て、さまざまなごみ処理に関わる施設を見学し、そこで見出される課題や解決について考え話し合っています。「サステナブル(持続可能な)」とは何か、皆さんと共に考えたいと思います。

◀むさし野紙業(調布市)見学時の様子



東部公民館(03-3309-4505)のイベントは、左の二次元コード「東部公民館だより」からもご確認いただけます。

報告

【12月20日(土)実施 文化会館たづくりむらさきホール】

市制施行 70 周年記念事業 調布市公民館三館合同事業 講演会

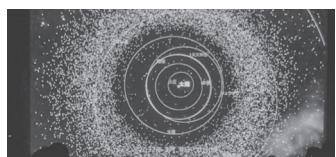
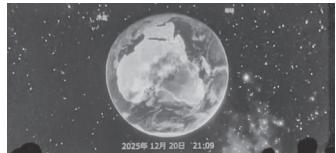
天文学入門 調布から宇宙の果てまで旅をしよう!～大きな宇宙と小さな奇跡～



東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム特任准教授の高梨直紘氏を講師にお招きして、講演会を行いました。

講演では、4次元デジタル宇宙ビューワー「Mitaka」をスクリーンいっぱいに投影し、調布を飛び出して、太陽系・銀河系・宇宙の果てまで旅をするようにめぐり、宇宙の広大さを体感しました。

「宇宙のことを考えすぎて眠れなくなったことがある方いますか？」などの講師の問いかけに参加者が答え、なごやかなやり取りで講演会が始まりました。宇宙が好きな子どもから大人まで130人が楽しみました。



▲上) 地球 下) 太陽系

【アンケート】● いろいろおほしさまが、きれいだった。(小学生) ● たいようけいから、うちゅうが見れてうれしかった。(小学生)
● 授業で学んだ天文学をスケール感などに注目してみたことで、新たな宇宙の見え方が分かりました。また星空を見上げて、今日のお話を思い出したいと思います。(20歳代) ● 初心者に理解しやすい言葉で説明してくださったり、ユーモアを交えた語りで、親しみやすかったりと、以前よりも宇宙を知ることが出来て、楽しく、満足です! 宇宙図を活用して、星空を観察してみます!(30歳代) ● 先生の話しがたんたんとしつつも、ユーモアがあって、難しいのに楽しく聞けました。映画でもあるような、隕石の衝突、太陽の爆発、銀河が近づいてくるなど、様々な危険があることが分かりましたが、少なくとも私や娘が生きている間は、安心して暮らせることが分かってうれしいです。(50歳代) ● 東大の先生と聞き、難しいかと思っていましたが、子どもたちにも飽きさせない工夫をされていることがよくわかり、中学理科の教員をしていた者として、すばらしい内容だと思いました。天文学好きの子ども・大人が増えると期待します。(70歳代)

【11月22日(土)、23日(日)、30日(日) 全3回実施】

芸術鑑賞講座

印象派の殿堂オルセー美術館(パリ)への招待



美術史ジャーナリストの斎藤陽一氏を講師に迎えて、シャンソンのBGMが流れる中、2泊3日のパリ旅行でオルセー美術館に案内されると、いう演出をちりばめた楽しい講義をしていただきました。

【参加者の声】 ●オルセー美術館に行った気分を味わうことが出来て最高でした。印象派がますます好きになりました。早速国立西洋美術館に見に行きたいいと思います。(50代女性) ●印象派が日本人の感性に合うというおはなしに、「なるほど」と思い嬉しくなりました。(50代女性) ●色の三分割、補色対比など、とても面白く拝聴させていただきました。(女性)

【11月14日(金)、21日(金)、12月5日(金)、12日(金)全4回実施】
歴史講座

戦後 80 年からふり返る、日本が変えた 戦争の歴史～第1次世界大戦



伊勢弘志氏（明治大学大学院兼任講師）を講師に迎えて、夜間に30人もの参加者が集まり実施されました。日露戦争後に日本が西欧列強の対立構図を変えたこと、第1次世界大戦で日本とアメリカが貿易で大きな利益を得たこと、大戦後に国際連盟が創設された意義などが解説されました。

【参加者の声】 ●先生の話術にあつという間に引き込まれた。映画を見ているように話がスッと入ってきます。各国の思惑や考えが分かって面白かった。日本人ももう一度学び直して戦争に向かわないようにしないといけないと強く思った。(50代女性) ●少し難しいけど楽しかった。日本の与えた影響におどろいた。(小学5年女子) ●学校で習うことができなかつた近現代史を学ぶことができて大変有意義でした。(60代男性)

お 知 ら せ

■ 4月分の会場申込み

会場使用申込みは、申請書を窓口又は郵送などで事前に提出することとなっています。実施手順と申請書は、事前に各サークルへ送付します。案内が未着のサークル、新規申込団体はお問合せください。

午前・午後区分は2月6日(金)午前9時到着分まで有効、夜間区分は同日午後6時30分到着分まで有効となります。使用希望が重複した場合は、職員が抽選を行い、利用団体を決定します。



バス停案内

- ・つじヶ丘駅北口←→丘21(深大寺行)「晃華学園」下車徒歩6分
- ・調布駅北口←→鷹61(三鷹駅行)「晃華学園」下車徒歩6分
- ・調布駅北口←→調36(上ノ原小学校行)または調37(ランチ調布行)
「上ノ原公園下」あるいは「都営柴崎二丁目住宅前」下車徒歩3分



北の杜通信は左の二次元コードからもご確認いただけます。